

米子市監査委員告示第8号

定期監査の結果に関する報告の公表について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第199条第4項の規定により実施した定期監査の結果に関する報告を、同条第9項の規定により、次のとおり公表する。

平成26年8月12日

米子市監査委員 住 田 篤 美
米子市監査委員 陶 山 晃
米子市監査委員 安 田 篤

1 監査の対象

会計課

2 監査の範囲

主として平成25年4月1日から平成26年4月末日までに執行された財務に関する事務

3 監査期日

平成26年6月26日

4 監査を執行した監査委員

住田篤美・陶山 晃・笠谷悦子

5 監査対象の概要

会計課の組織は別図のとおりで、主な担当業務は次のとおりである。

(1) 会計管理者の権限に属する事務

ア 現金（現金に代えて納付される証券及び基金に属する現金を含む。）の出納及び保管に関すること。

イ 小切手の振出しに関すること。

ウ 有価証券（公有財産又は基金に属するものを含む。）の出納及び保管に関すること。

エ 物品（基金に属する動産を含む。）の出納及び保管（使用中の物品に係る保管を除く。）に関すること。

オ 現金及び財産の記録管理に関すること。

- カ 支出負担行為に関する確認に関すること。
- キ 決算の調製に関すること。
- ク 指定金融機関及び収納代理金融機関（以下「指定金融機関等」という。）の検査に関すること。
- ケ アからクまでに掲げるもののほか、会計管理者の権限に属する会計事務に関すること。

（２）市長の権限に属する事務

- ア 地方自治法第２４３条の２に規定する職員の賠償責任に係る事務に関すること。
- イ 一時借入金に関すること。
- ウ 指定金融機関等に関すること。

また、平成２５年度一般会計歳入歳出予算執行状況（平成２６年４月末日現在）は別表のとおりであった。

６ 監査の主眼点

現金の出納及び保管事務、物品の出納及び保管事務、指定金融機関等の検査事務及び予算の執行と経理事務を重点とし、財務に関する事務が法令に準拠して、適正かつ効率的に執行されているかどうかを主眼に実施した。

７ 監査の方法

関係書類の検査及び関係職員からの聴き取りを行い、必要に応じ実査した。

８ 監査の結果

監査の結果については、次のとおりである。また、改善又は検討を要する事項については、当該箇所に述べるとおりである。

なお、事務処理上細部にわたる留意すべき事項は、監査の時点で口頭により指摘したので、本報告には省略した。

（１）現金の出納及び保管事務

- ア 会計間の資金流用に関する事務については、適正に処理されていた。
- イ 歳入歳出外現金に関する出納事務については、適正に処理されていた。

（２）有価証券等の出納及び保管事務については、適正に処理されていた。

（３）物品の出納及び保管事務

- ア 市長の事務部局及び教育委員会事務局の課（課に相当するものを含む。）、議会事務局、選挙管理委員会事務局、監査委員事務局並びに農業委員会事務局（以下「主務課等」という。）から会計課へ協議された出納事務について、抽出により、２課の物品処理伺と会計課が作成した個別備

品データ一覧表を照合した結果、適正に処理されていた。

イ 米子市物品管理規則（平成17年米子市規則第47号）第11条の規定に基づき、年1回以上の実施が義務付けられている備品の記録と現品の照合事務については、適正に処理されていた。

ウ 重要備品について、主務課等から提出された平成24年度末における重要備品現在数報告書と会計課が作成した重要備品データ一覧表を照合した結果、符合しないものがあったので、今後、適正に処理すること。

エ 主務課等に払出しをする目的で保管している消耗品及び印刷物の出納及び保管事務については、適正に処理されていた。

(4) 指定金融機関等の検査事務については、地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第168条の4の規定に基づき、適正に処理されていた。

(5) 予算の執行と経理事務

ア 旅行に関する事務については、適正に処理されていた。

イ 預金利子の収入に関する事務については、適正に処理されていた。

ウ 雑入の収入に関する事務については、適正に処理されていた。

エ 印刷製本費に関する支出事務については、適正に処理されていた。

オ 手数料に関する支出事務については、適正に処理されていた。

カ 庁用器具費に関する支出事務については、適正に処理されていた。

キ 時間外勤務手当等に関する事務については、適正に処理されていた。

(6) 一時借入金に関する事務については、適正に処理されていた。

(7) 基金の繰替運用に関する事務については、適正に処理されていた。

(8) 物品の管理事務については、個別備品データ一覧表を基に、全品目を現品と照合した結果、符合した。

別 図 組織図



別 表 平成 2 5 年度一般会計歳入歳出予算執行状況

(平成 2 6 年 4 月末日現在)

歳 入

(単位;円,パーセント)

費 目	A 予 算 現 額	B 調 定 額	C 収 入 済 額	B - C 収 入 未 済 額	C/A	C/B
市 預 金 利 子	0	178,070	178,070	0	-	100.0
雑 入	114,000	137,920	137,920	0	121.0	100.0
合 計	114,000	315,990	315,990	0	277.2	100.0

歳 出

(単位;円,パーセント)

費 目	A 予 算 現 額	B 支 出 負 担 額	C 支 出 済 額	A - C 予 算 残 額	C/A	C/B
一 般 管 理 費	870,000	523,607	523,607	346,393	60.2	100.0
会 計 管 理 費	1,143,000	960,023	960,023	182,977	84.0	100.0
利 子	31,088,000	6,234,610	6,234,610	24,853,390	20.1	100.0
合 計	33,101,000	7,718,240	7,718,240	25,382,760	23.3	100.0